学校番号	J3025

令和5年度【道徳】

学年	2	週授業コマ数	1	授業時数(45分)		標準授業時数(50分)	○
使用教科書	「新訂　新しい道徳2」（東京書籍出版）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

水都国際中学校では、日本人教員のみならず、ネイティブ教員も含む全教員が道徳科の授業を担当し、生きる上で必要な様々な価値を、多様な文化的背景を持つ教員の言葉と思いを通して伝えていきます。みなさんもそれらに対し真剣に考え、自分自身の言葉で思いや考えを周囲の人に伝えて下さい。そして、この授業を通して、クラスメイトと共に、自他の生き方について考えるきっかけとしていきましょう。

2　学習の到達目標

道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、
道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、
人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期3	【良好な関係を目指して】 1　あいさつ B(7)礼儀	左記の価値について、 その価値の意味や重要性、実現をするための方法、 意見の分かれる所について議論し、 それぞれの学びの振り返りを行う。 なお、扱う価値については順不同。				
	【よりよい社会を目指して】 2　住みよい社会に C(12)社会参画，公共の精神					
	【歩調を合わせて】 3　遠足で学んだこと B(9)相互理解，寛容					
	【いじめのない世界へ】 4-1　私のせいじゃない C(11)公正，公平，社会正義					
	【いじめのない世界へ】 4-2　あの子のランドセル A(1)自主，自律，自由と責任					
	【いじめのない世界へ】 4-3 「いじめ」について，あなたはどう思う？ ※複数内容項目					
	【本当の友情とは】 5　みんなでとんだ！ B(8)友情，信頼					
	【「今」を生きる私のために】 6　私は十四歳 A(3)向上心，個性の伸長					
	【思いを形に】 7　ごめんね，おばあちゃん C(14)家族愛，家庭生活の充実					

	【「和食」の良さって何だろう】 ８　心でいただく伝統の味 C(17)我が国の伝統と文化の尊重，国を愛する態度					
	【支え合いの中で】 ９　愛 B(6)思いやり，感謝					
	【郷土の魅力にふれて】 １０　祭りの夜 C(16)郷土の伝統と文化の尊重，郷土を愛する態度					
2学期	【いのちを考える】 １１-１　奇跡の一週間 D(19)生命の尊さ					
	【いのちを考える】 １１-２　妹に D(19)生命の尊さ					
	【いのちを考える】 １１-３　三つのいのちについて考える D(19)生命の尊さ					
	【よりよい社会のために】 １２　宝塚方面行き―西宮北口駅 C(10)遵法精神，公徳心					
	【気持ちを整えて】 １３-１　白ご飯を目指して―萩野公介 A(2)節度，節制					
	【気持ちを整えて】 １３-２　不安な気持ちを整えてみよう A(2)節度，節制					

	【情報モラルと友情】 14　ゴール B(8)友情，信頼					
	【誇りを胸に】 15　四十七年に感謝をこめて C(15)よりよい学校生活，集団生活の充実					
	【おおらかな気持ちで】 16「注文をまちがえる料理店」 B(9)相互理解，寛容					
	【垣根をこえて】 17　六千人の命のビザ C(18)国際理解，国際貢献					
	【自然環境に優しく】 18　冬の使者「マガン」 D(20)自然愛護					
	【たがいに支え合う社会】 19　今度は私の番だ C(12)社会参画，公共の精神					
	【正義を追い求めて】 20　渡良瀬川の鉱毒 C(11)公正，公平，社会正義					
	【敬意をもって自然と接する】 21　夜は人間以外のものの時間 D(21)感動，畏敬の念					
3学期	【自分を信じて生きるとは……】 22-1　自分を信じて生きるとは…… D(22)よりよく生きる喜び					
	【自分を信じて生きるとは……】 22-2　本当の私 D(22)よりよく生きる喜び					

	【勤労から得られるものとは】 23-1　我，ここに生きる C(13)勤労					
	【勤労から得られるものとは】 23-2 「十年後の自分」から「現在の自分」にメッセージを伝えよう C(13)勤労					
	【あきらめない気持ちで】 24　左手でつかんだ音楽 A(4)希望と勇気，克己と強い意志					
	【伝統文化を継承し発展させていくために】 25　書道パフォーマンスの挑戦 C(17)我が国の伝統と文化の尊重，国を愛する態度					
	【真実を求め続けて】 26　赤土の中の真実 A(5)真理の探究，創造					
	【気持ちをこめて】 27　心に寄りそう B(6)思いやり，感謝					
	【正しい判断とは】 28 「いいね」のために？ C(10)遵法精神，公徳心					
	“LGBTQ＋” B(9)相互理解					
	"インターネットによる人権侵害 B(9)相互理解					
	"マイクロアグレッション B(9)相互理解					

	同和問題（部落差別について） B(9)相互理解					
	いじめについて考える B(9)相互理解					
	障がい者理解 B(9)相互理解					

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度